今回4名が質問し、 その要約を掲載しました。

藤 咲 芙美子 議員 ………8

- ・七会・桂支所機能の再建を
- ・石塚小学校のプールについて
- ・学童クラブの施設拡充を
- ・常北小学校の職員トイレについて

片 岡

- ・町内河川について
- ・町民センターアツマーレについて

加藤木

- ・高齢者対策について
- ・公共放牧場について
- ・有害鳥獣駆除対策について

河原井 大 介 議員 ……………]]

- ・緊急車両が進入できない町道の状況について
- ・災害対策について
- ・森林資源の活用について
- ・DMOの現状と方向性について
- ・業務のペーパーレス化について

【お詫びと訂正】

No.58に掲載の一般質問において、誤りがありました。 お詫びして訂正いたします。

P.14 1行目答弁 誤:財政課長

正:財務課長

🐤 「町政を問う」 の掲載記事は、質問者本人の 寄稿によるものです。

般質問

桂支所機能の再建を

業務をもう一度点検し、住民の利便 《町長》 きたい。 向上を図ってい



ふじまく 藤咲 業美子 議員

七

会支所

ぜ廃 関する相談、 廃止によって国保の よって短絡的、 からないまま、 各種届、 に行われた。 正 され、 止されたの 介護保険に 町 後期高 支所の 民 は 性急 町 か な

住民に多大な負担が 重要な業務である。 住民にとってどれも が出来なくなった。 齢者医療の交付など 暮らしに欠かせない

含め直ちに支所が支 かかった。 桂支所も 要だ。

望する。 るよう人員配置を含 めての対応を強く要 所機能として復活す



てい



Ĺ

業務をもう

石塚小学校プール

に小学

開

放

0)

) 占有

を

かけ

プー 生

ル

ル授業が

できるよう配慮して

入り、 早急な補修改善が必 態になっていない 足で授業を受ける状 ている。子どもたち 老朽化が目立ち水槽 が安全に安心して素 周辺の足場はひび 48年目を迎える。 の プリ 塗装が剥がれ ルは造設して

子どもたちに負担か 政の責任だ。 置しておいたのは行 時間のロスがあ の 湯での授業は移動 40年間も放 ホロル ij

を求める。 校で行えるよう修繕 ホ 口 ル \mathcal{O} 湯

有効な手段と考えていルの湯の温水プール利 に温水プ

にホ

は 口 長

町

えすると2億円

は有効な手段と考え 1 ホ ている。 ル 口 利 ル 用 0 が 湯 7将来的 0) 温 水

の確保を求める。

石塚小学校のプールについて 利 . る。 崩 が

将

来的

2人以

Ĺ

0) 配

置

の維持確保に努め

町長

石塚小学校

仮に建て替 かか

ブの改築にあたり、 の に必要。支援員は子ども 確保は安心安全のため 格者支援員2人態勢の

にふさわしい施設設備 の処遇改善と、生活の場 割を持っている。 健康管理に重要な役 支援員

北小学校の学童クラ 石塚小学校、 り、

0) 維持確保に **2**人以 これ 上 努 れまで通 0) るる。 配 置

考にする。 処遇も嘱託臨 などの賃金単 資格取 ·価 時 を参 職 得 員

有資



常北小学校の職員トイレについ て

町長

かる。

水泳授業を自

工事費が縮減可能な場所を検討してい

らも別にする必要あ ライバシーの確保か もたちと共有だ。 職員トイレは子ど 早急に設置を求 常北小学校 プ

7 可 0)

いる。

な場

所 事

を ·費

検

討 縮

で、 能

としては て 2, 職 工 員 0 有用 か 0 工事費とし け 0 が す 万円 1 [´]ぎな 1 必 減

学童クラブの施設拡充を

しろさと議会だより No.59 8

< 5 p き 藏之 片岡 議員

水切

ŋ

Ó

0)

仮

置

可

能

では てい をお

白

山

る。

願

11

ラウンド

町内河川について

あるのか。

去の区長要望は何件

新たな残土ヤードを設置する検討 委員会を早急に開催したい。 《町長》

言ってい

た。

土砂撤 れると

泥を払ってく

が

あれば県は底

III**冷**理 は 要望は9 あ 土 県に要 砂 6 つ 件あ 0 た。 撤 河



白山グラウンド脇 土砂ストックヤード

だきたい

室も開 5 少年団等の使用でも に中学校、 ラウ てい 月と住民の 年より大きく向上 シド る。 かれ定員をオ している状態 毎週のよう サッカー ゴ 6月から ロルフ教 利用

を挙げて応援できな 昇格に向けて全町 観戦を企画しては。 て城里町の日などに 町 かと私も考えて 民を挙げて応援 小中学校に限 J 1 リ 1 民 グ

ることから、

城

里

0

当窓口

となって

定か。 態になってい ドは 何 m位入る予 白山グラウ

町

長

'n

極端な気象状

ゲリラ豪雨等と言

畄

最近

の

天候

町 が

もその様な状況

発

光生して

(1

る。

ンド脇の 残土ヤー 7 る検討委員会を早急 今年度予算で新たな 開催したいと考え いては6, 残土置き場に ドを設置す 白山グラウ 0 0 0

あ

ふる。

以前は土砂捨

心配される次第で 発生した時が本当

に公開、 町民センターの入口 ような話の中でぜひ 公開であった、 れ る。 来た人が練習が非 ホックの練習を観 また、

内板をつくって 非公開の案 る。 にするスポーツであ は 地元、 岡 特にサッ

る。各学校を対象とし 地域を大事 カ 41 員 で け が アンケー て調 ホ 会では水 できる ・ックホ きたい。 来年 査に か、 度 1 - 等を実 戸 取 実 介施に まず ホ ŋ 教 育委 組 1

施 Ú

向 ん

指摘は受けており、 設置していきたい 町民センターアツマーレについて(公開・非公開の看板設置

アツマーレについ 町民センタ

であり、

駐車場

ているのが見受けら 場に多く車がとま グラウンド下の てお聞きする。 ホーリ)駐車 最近

いる。

看板を出

てほし 受けている所であ 摘は多くの方から 実際にその様 いという指

な看板を設置して いきたいと思って

その

後考えられるた 不足についても今 増設も考えて

七会町民センター

1

1

L

1]

推

進事業協議

会の タウ

応 内 子

展

開

. の 子

供会を中心に 事業として町

育

成

高齢者対策について

地域支え合い協議会を立ち上げ、地域に 《町長》 根ざした体制づくりを進めていく。

の養成 住まい 予防 リハビリ体操、 生活支援においては、 ては、 いう。 包括ケアシステムと 提供する仕組を地域 生活支援が 整備 のボランティア など地域支え 0) 平成30年度よ 医 が進められ 分野にお 療、 一体的に 介護、 介護



ただし **直** 加藤木 議員

できる様な地域包

括

取り組み、 を伺う。 に向けての具体的な ケアシステムの構築 ビジョン

しを続けられるよう 域で自分らしい暮ら 住まい この地 熊 は、 をしている。 者 あ 長寿応援課長 る。 から順に欠損 1号被保険者で

となっても、

要介護状

医療、

介護、

さらなる徴 介護保険料

したい。

収率の向上をお願い に限らず他の税につ 加藤木 ても、

1)

影響 利 53 持管理を積 L て優良牛の 頭、 用 が L へでない 現在, 極的

ション城里(上圷)

:制づ

くりを進めて

か伺う。

て対応している。

地

域

に根ざした

11

の場を増

11 協議 集

[会を立ち上

不納欠損処理につい の て伺う。 収 納 状況、 介護保険料 滞納

み慣

れたこの

町 者

で自

高

齢

が

住

公共放牧場について

分らしい

人生を全う

である。 県平均並 収 納 率 は み 平 0) 98 成 %強 収 30 納率 年 で 度

公共放牧場

昭和 ħ

管理を禁

積極的に行っていく。

優良牛

の生

町

長

 \mathcal{O}

時効になった (処理 滯 師、 39 に 年 り 年事 業開 7 何う。

始

さ

用状況、 は。 伺う。 尽力により、 多くの町村長、 有効な利用のあり方 20戸強であるが、 家があった。 える繁殖和牛飼養農 時には500戸を超 農家関係者のご また、今後の 支援状況を 現在は、 ピーク 獣医 利

入牧牛

鳥獣被

害対

程度行われているの わせ会議は年間どの 隊員に箱わなは均等 動状況を伺う。 策実施隊の体制、 に配布されているの 実施隊の打ち合 また、 活

種を入 要望があれば、 加藤木 あれば検討する。 と協議の上、 畜種も可能か。 れてい 組合代表者 合意が るが、 他 の

一産に影響がでない 現在黒毛和 、よう維 持



矢ノ目沢放牧場

有害鳥獣駆除対策について

非常勤 町長 特別職28名が活動してい

っていく。 6軒の農家が よう維 生産に

る。 等 な が 勤 ては、 0) 0) 活動している。 特 打ち 配 配 别 分は、 分となっ 職 現 合わ 身分は非常 元地に 現 だせに 現 在 在均 7 お 箱 28 名 9 わ



大介 河原井 議員

出来ない

予算と地権者 の同意が得られるかが重要 あ 3.

備計画(優

先順位と

定義) は。

性を要する町道の整

河原井

今後の緊急

で46路線(町道)ある。

現

在、

元の 町道 では、 得られるかどうかが えていない。さらに、 道を同時に何本も施 大変重要なポイント 工するほど人員を抱 地権者の同意が の整備予算と地 緊急関連 都 市 建設 の町 課

(町長)

進入出来ない町道の

財産を守る緊急車両

町民の生命

災害対策につい

て

(消防車や救急車) が

現状は。

町 もらう。 内の体育 館 P ホ 口 ル 0) 湯に避難

里町と江戸川区との防 とから、改めてどのよ 災協定を結んでいるこ たハザードマップに するとされている。城 戸川区の約80%が水没 ゼロメートル地帯、 は、水害等により海抜 江戸川区役所が配布し ハザードマップだが、 る東京都江戸川区水害 ミ等で話題になってい 最近マスコ 江

里町で災害が発生した 避難者は城里町内の体 ていただく。また、 ふれあいの里に宿泊し 者等は、ホロルの湯と 的に耐えられない高齢 育館で雑魚寝し、 時においてどのような 対応が出来るのか。 基本的に、 体力 城

時は、 援をもらう。 江戸川区から応

業務のペーパーレス化につい

町長

先進市

町

村

の事例を調査し、検討していく。

茨城県も業

また、 務のペー 聞報道があったが、 城 を推し進めるとの新 里 一町の考え方は。 年間の紙の金 パーレス化

額は。

度は、 事例を調査し、 298万円。 していく。 いても先進市町村の 438万枚、 紙の 城里町にお 平成30年 枚数は、 金額 検討

うな認識を持ち、

D

M

※DMO…観光地づくりの核として活動する法人

口の現状と方向性につい

7

町長

請を予定している。 年度内の会社法人設立 に向けた各

陸大宮市との連携事 いるがどのような方 設立する段階に来て 3,000万円) 向になっているのか。 今年は、 すでに3年目を迎え 業であるDMO事業 (3年間の予算は、 会社法人を 城里町と常 は、 約 社法人設立に向けた各 種申請を予定している。

平成 川カヌーフェスティ 事業である。 ル等のイベントを実施 レイルラン大会、 市と城里町の広域連携 28年から常陸大宮 D 御前山ト Μ 0 那 は、 バ 珂

森林資源の活用につい 7

町長

森林整備計画を策定していく。

して、 向を確認、やり取りを 林所有者に経営的な意 い森林を、 に経営管理されていな 整備されスタートした ら新たな制度として法 森林経営管理制度(適切 意欲的な林業経 今年の4月か 市町村が森 0)

市町村が直接管理して 営者に再委託、または、 いて、町の方向性は。 を目的とする制度) につ 森林を維持していく事

と森林整備計画 定していく。 市町村や関係機関 今後、 近隣 を

種 申

している。年度内の会